

日本語教室の七夕とスピーチ茶話会が開かれました 参加者同士の交流のきっかけに

藤田 規子（日本語教室部会）

7月2(月)、4(水)、5(木)、7(土)日、日本語教室で「七夕とスピーチ茶話会」が開かれました。

水曜教室は学習者14名、ボランティア19名が参加して行われました。

笹竹が前に飾られ、七夕らしい雰囲気の中、はじめに「たなばたさま(七夕様)」を楽しく歌いました。その後いよいよ学習者が一人ずつ前に出てスピーチです。スピーチのテーマは、自分の国のこと、日本のいいところ、自分の夢・・・などなど。

日本語のレベルはそれぞれ違いますが、皆さんそれぞれ個性的で、自分の考えをちゃんと伝えることができていると感じました。聞く方も楽しく、終始和やかな雰囲気でした。司会進行役のフォローも素晴らしかったです。

その後少し歓談した後、ボランティアが前

に出て一言スピーチをすることになり、全員終わったところでちょうど終了の時間になりました。

出席者は少なかったのですが、その分スピーチにたっぷり時間をかけることができ良かったです。普段は一对一の学習なので、横のつながりがなかなか持てないのが実情です。

この茶話会でのスピーチを聞いて参加者が親近感を持ったり、周りの人と話したりしたことが交流のきっかけになればいいと思います。

今回残念ながら欠席した方も来年は是非出席して下さい、片言の日本語でも心が通じれば大丈夫です！

最後に全員で記念撮影し、自分の願いを書いた短冊を笹と一緒に持ち帰りました。願いがかなうといいですね！



写真や地図でお国を紹介するタイ出身のピムディアイさん



水曜日の教室で。学習者とボランティアのみなさん